

(様式9)

「東京都立学校教員公募選考」実施のお知らせ

【都立高等学校等 主幹・主任教諭 公募実施要項】

自分のもつ能力や適性を生かし、自分の意志で応募できる制度です。チャレンジ精神に富み、意欲あふれる教員の積極的な応募をお待ちします。

都立国際高等学校における

「主幹教諭・主任教諭」を求めています。

趣 旨

教科指導・国際理解教育・課題研究に意欲と実績のある教員

応募の対象

- ① 都立高等学校に勤務する主幹教諭・主任教諭で、令和6年3月31日現在、現任校において3年以上主幹教諭・主任教諭を務め、下記の教科・科目を担当する者
 - ② 都立及び区立中高一貫教育校に勤務する主幹教諭・主任教諭で、令和6年3月31日現在、現任校において3年以上主幹教諭・主任教諭を務め、中・高又は高校の選考枠で採用され、かつ、下記の教科・科目の選考区分で入都した者
 - ③ 都立特別支援学校に勤務する主幹教諭・主任教諭で、令和6年3月31日現在、現任校において3年以上主幹教諭・主任教諭を務め、中・高又は高校の選考枠で採用され、かつ、下記の教科・科目の選考区分で入都した者
 - ④ アクティブ・ラーニング型の授業実践に積極的に取り組み、確かな学力向上を達成できる専門性を有する主幹・主任教諭（外国語・英語は英検準1級程度以上の英語力を有する教員）
 - ⑤ 国際理解科目の指導や国際交流・課題研究に積極的に取り組む主幹・主任教諭
 - ⑥ 学校運営に組織的・革新的な取組等の積極性と実践力を有する主幹・主任教諭
- (中高一貫教育校：都立高等学校、都立及び区立中高一貫教育校、都立特別支援学校又は公立中学校に勤務する主幹教諭・主任教諭で、令和6年3月31日現在、現任校において3年以上主幹教諭・主任教諭を務め、中・高、中学又は高校の選考枠で採用され、かつ、下記の教科・科目の選考区分で入都し、原則として、当該教科の中学・高校両方の免許を所持する者)
- (都立小のみ：都内公立小学校、又は区立特別支援学校等小学部（以下「公立小学校」という。）に勤務する主幹教諭（教育管理職候補者、主幹教諭（養護）を除く。）、主任教諭で、令和6年3月31日現在、現任校において3年以上主幹教諭・主任教諭を勤め、募集する教科・科目の小学校の免許所有者で、募集する校種・教科・科目の選考区分で入都した者。ただし、新規採用後1回目の異動に該当する主任教諭は対象としない。)

(全ての学校) ※ 主任教諭は、教諭としての勤務年数を合算できる。ただし、新規採用後1回目の異動に該当する者は対象としない。

(都立小以外) ※ 次年度再任用教員となる者で、令和6年3月31日現在64歳以下の者は、現在勤務している職と同等以下の職に応募することができる。(現に管理職である者の申込みも可能)。ただし、本件公募に応募する者は、10月実施予定の暫定再任用教育職員選考において、「フルタイム勤務」に限り申し込むことができる。

(全ての学校) ※ 都立島しょ校に勤務している主任教諭、**教諭**で、令和6年3月31日現在、現任校において実勤務年数3年以上であり、募集する教科・科目の選考区分で採用され入都した者については、「主幹・主任教諭公募」に応募することができる。また、上記の**応募対象要件**によらず、**新規採用後1回目の異動**であっても**応募の対象**とする。

募集の人員

教科指導と国際理解教育・課題研究に意欲と実績のある教員【国語・数学・理科(生物)・外国語(英語)】正規1名、再任用1名、島しょ校から異動する主任教諭又は教諭1名

応募の手続

所属校校長から、別紙「東京都立学校教員公募制人事応募用紙(様式1-5)」
「主幹・主任教諭公募推薦書」(様式3-1(都立校)、様式3-2(公立小中))を電子データにより都立国際高等学校長 齋藤 直子宛てに提出してください。

提出締切日：令和5年9月19日(火) 必着

選考の方法

- ① 書類審査の上、個別面接を実施します。
- ② 面接の結果通知は、定期異動の異動内示をもって通知に代えます。

任用等

主幹・主任教諭公募の選考に合格した者は、異動時に本校教員として任用する候補者となります。

その他

面接の時間について希望がある場合には申し出てください。

問合せ先

東京都立国高等学校「教員公募制担当」

副校長 小林 成行

所在地 〒153-0041 目黒区駒場2-19-59

電話 03-3468-6811